

Movie News

2020年11月
12月



中央図書館映画案内



★上映場所: 中央図書館6Fホール ■上映時間: 午後2時～ ■定員: 52人

当日午前10時より5階カウンター前で整理券を配布いたします
(午後1時から6階ホール前)。
上映30分前に開場いたします。

★今月の特集

今月は「男」と「女」のタイトルで映画を集めました。

★新型コロナウイルス感染拡大防止のため、座席の間隔をあけております。通常より座席数が減っておりますのでご協力をお願い致します。

★機器の不具合により、上映が中止になる場合がございます。
予めご了承ください。

<お知らせ>

12月の映画会は、ホール機器の整備による工事のため、4日(金)のみの開催となります。それ以降は中止とさせていただきます。ご了承ください。

	タイトル・監督・出演者	原題・内容・製作年・製作国・時間
11月6日(金) 14時	リオの男	L'HOMME DE RIO
	監督:フィリップ・ド・ブロカ 出演:ジャン・ポール・ベルモンド フランソワーズ・ドルレアック ジャン・セルヴェ ほか 音楽:ジョルジュ・ドルリュ	アドリアンは8日間の休暇をもらい、恋人のアニュスに会いに出かけた。ところが、彼女は何者かに誘拐されてしまう。アドリアンは、アニュスを追ってブラジルのリオに向かう。 アクション・コメディの傑作。 1963年/フランス/113分/カラー/字幕
11月13日(金) 14時	読書する女	LA LECTRICE
	監督:ミシェル・ドヴィル 原作:レイモン・ジャン 出演:ミュウ・ミュウ マリア・カザレス パトリック・シェネ ほか	ある日友だちから“あなたのキレイな声を生かさないと指摘されたヒロイン、マリーは、さっそく新聞に”お宅で朗読します”という広告を出す。お客となったのは、ひと癖もふた癖もある人物ばかり。 1988年/フランス/99分/カラー/字幕
11月20日(金) 14時	十二人の怒れる男	12 ANGRY MEN
	監督:シドニー・ルメット 原作:レジナルド・ローズ 出演:ヘンリー・フォンダ リー・J・コップ ほか 受賞:ベルリン映画祭金熊賞	殺人容疑の若者に対する裁判は、12人の陪審員の評決を待つばかり。11人は有罪に投票するが、たった一人、希薄な証拠に疑問を持った男が無罪を主張する。彼らの白熱する議論と説得の様相を執拗に追いつける密室劇。 1957年/アメリカ/95分/モノクロ/字幕
11月27日(金) 14時	地球は女で回ってる	DECONSTRUCTING HARRY
	監督:ウディ・アレン 出演:ウディ・アレン キャロリン・エアロン カースティ・アレイ ほか	アカデミー賞脚本賞で13回目のノミネートを受けたW・アレンの監督第27作。 私生活をネタにしている小説家が、別れた妻や恋人たちと繰り広げる悲喜劇を軽妙なセリフとともに綴るラブ・コメディ。 1997年/アメリカ/96分/カラー/字幕
12月4日(金) 14時	知りすぎていた男	THE MAN WHO KNEW TOO MUCH
	監督:アルフレッド・ヒッチコック 出演:ジェームズ・スチュアート ドリス・デイ ラルフ・トルーマン ほか 受賞:アカデミー主演歌賞	刺殺された男が残したダイニング・メッセージ。親子3人の休暇旅行は、一転、恐怖の逃亡劇と追跡行に変わる！ ロケ地となったモロッコの片田舎マラケシュに漂う異国情緒も効果的に使い、怒りと恐怖感を銀幕いっぱいに繰り広げた傑作。 1956年/アメリカ/120分/カラー/字幕

<ぴあシネマクラブ外国映画編2007年度版&ジャケット解説より>

12月 11日、18日、25日 の回は
中止です。

